

# 2020年度 クラブ経営情報開示資料 (先行発表)

2021年5月28日

公益社団法人日本プロサッカーリーグ  
クラブ経営本部  
クラブライセンス事務局

## (1) 経営情報開示の概要

- ① 2020シーズンのJ 1、J 2、J 3全56クラブのうち、3月決算である3クラブ(柏、湘南、磐田)を除いた53クラブにつき、5月に先行して経営情報(2020年度決算情報)を開示する
- ② 7月には、全56クラブの経営情報を開示するとともに、Jリーグ全体の収入規模や各指標の比較等を加えた具体的な数値データの発表を行う予定である(「2段階発表」とする)

## (2) 「2段階発表」を実施する背景

- ① JリーグおよびJクラブをサポート頂いている方々への迅速な情報提供
  - ・ JリーグおよびJクラブの公共性に鑑みると、適時適切な情報を提供することはJリーグの信頼性を向上していくうえで不可欠である
  - ・ クラブ経営への関心が高まることで、クラブに関わる方々がクラブとともに成長に必要な策を検討、実行していく機会も増加する
- ② クラブライセンス制度の透明性・公平性の担保
  - ・ クラブライセンス制度の浸透により、財務基準に対する世間の関心が高まっている
  - ・ 迅速な開示を行うことで、クラブライセンス審査の透明性と公平性を担保する

## 1 - 2. 主なトピックス



3月決算である3クラブ(柏、湘南、磐田)を除いた53クラブについて

(1) **単年度赤字クラブは34クラブ(約6割)、債務超過に陥るクラブは10クラブ(約2割)**であった。昨年10月に発表した見通しでは、赤字クラブが全体の約8割、債務超過クラブが約4割であったが、各クラブの損益改善により、**その割合は減少**した。

なお、経営の継続（資金繰り）が困難に陥っているクラブは存在しない。

(2) 新型コロナウイルスの影響により、超厳戒態勢でのリモートマッチや厳戒態勢で入場者数を制限して試合運営を行ったことで、**入場料収入が前年度と比較し約6割減**となった。

(3) それに伴い、試合関連経費やチーム運営経費が減少しているものの、チーム人件費は微減となった。

(4) スポンサー収入については、クラブを支えていただいているスポンサーの皆様のサポート継続により、前年度と比較し約1割の減少に留まった。

# 1 - 3. 財務状況(2020年度決算)



## 3月決算である3クラブ(柏、湘南、磐田)を除いた53クラブについて

- 営業収益については、入場料収入が前年比▲123億円と約6割の減少となったが、スポンサー収入は▲57億円と約1割の減少に留まった。
- 営業費用については、リモートマッチや入場制限での試合運営により、試合関連経費やチーム運営経費は減少しているが、チーム人件費は微減となった。

### (1) 営業収益は、53クラブ合計で**998億円**(前年比▲230億円)

	金額	前年比
スポンサー収入	531億円	▲57億円
入場料収入	79億円	▲123億円

### (2) 営業費用は、53クラブ合計で**1,138億円**(前年比▲100億円)

	金額	前年比
チーム人件費	573億円	▲8億円
試合関連経費	62億円	▲27億円
チーム運営経費	107億円	▲12億円
販管費	302億円	▲37億円

# 1 - 4. 赤字・債務超過クラブ①

3月決算である3クラブ(柏、湘南、磐田)を除いた53クラブについて

- ・赤字クラブは34クラブ、債務超過クラブは10クラブ

## 【2020年度のJ1・J2・J3クラブの財務状況】

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	該当クラブ (2020年度)
クラブ数	53	54	54	55	53/56	
単年度赤字	13	14	18	23	34	札幌、仙台、鹿島、浦和、FC東京、川崎F、名古屋、G大阪、C大阪、広島、鳥栖、大分、山形、水戸、千葉、東京V、甲府、金沢、岡山、山口、福岡、長崎、琉球、岩手、秋田、YS横浜、相模原、長野、藤枝、沼津、鳥取、讃岐、熊本、鹿児島
債務超過	0	0	0	0	10	仙台、C大阪、鳥栖、東京V、山口、福岡、秋田、YS横浜、長野、鳥取

※福岡は増資により、2021年3月末現在債務超過を解消している

※2020年度については、3期連続赤字、債務超過とも財務基準に抵触しない

# 1 - 5. 赤字・債務超過クラブ②

3月決算である3クラブ(柏、湘南、磐田)を除いた53クラブについて

- 当期純損失額については、**J 1**では**5億円以上**が**5クラブ**、**1～5億円**が**7クラブ**となっているが、**J 2**および**J 3**では**1億円未満**というクラブが多い。
- 債務超過額については、**J 1**では**2クラブ**が**5億円以上**となっている。**J 2**および**J 3**クラブでも**1～5億円**という比較的大きな規模で債務超過に陥っているクラブが**3クラブ**ある。

## (1) 赤字クラブと当期純損失額

	J1	J2	J3	計
5億円以上	5	1	0	6
1億円以上5億円未満	7	4	1	12
1億円未満	0	6	10	16
計	12	11	11	34

## (2) 債務超過クラブと債務超過額

	J1	J2	J3	計
5億円以上	2	0	0	2
1億円以上5億円未満	1	2	1	4
1億円未満	0	1	3	4
計	3	3	4	10

# 1 - 6. 2021年度以降の財務基準



2021年度末までは特例措置を継続し、その後2年の猶予期間を設けた上で、元の基準に戻す（特例措置なし）こととしたい。  
ただし、2021年度もコロナの状況・外部環境に大きな変化があった場合には、期間の延長を考える。

2020年度末	2021年度末	2022年度末	2023年度末	2024年度末	2025年度末以降
【特例措置】 <ul style="list-style-type: none"><li>債務超過、3期連続赤字をライセンス交付の判定対象としない</li><li>2021年度末に新たに債務超過に陥っても判定対象としない</li></ul>		【猶予期間】 <ul style="list-style-type: none"><li>債務超過が解消されていなくてもよいが、前年度より債務超過額が増加してはいけない</li><li>新たに債務超過に陥ってはいけない</li><li>3期連続赤字のカウントをスタートする（2022年度末が1期目となる。2021年度以前の赤字についてはカウントしない）</li></ul>		【特例措置なし】 <ul style="list-style-type: none"><li>債務超過が解消されていなければならない</li><li>2022年度末から赤字が継続しているクラブは、2024年度末に3期連続赤字に抵触する可能性がある</li></ul>	

2024年度のライセンス判定においては、2023年度が債務超過であっても判定対象としないが、進行期の2024年度が債務超過に陥らないかどうかは判定対象となる

# Appendix

## 2-1. 前年度との比較：J1・J2・J3クラブ合計



2020シーズン全56クラブのうち、  
3月決算の3クラブ(柏、湘南、磐田)を除いた53クラブで比較

全体で、営業収益は約2割の減少となっており、特にJ1の減少幅が大きい。  
内訳は、入場料収入が約6割と大きく減少し、スポンサー収入は約1割の減少に留まった。  
入場料収入はJ1が6割超の減少となり、J2およびJ3は4割程度の減少となっている。  
営業費用は1割程度減少しているが、チーム人件費は微減に留まっている。

(百万円)												
	J1合計			J2合計			J3合計			J1+J2+J3合計		
	2019年度 (16クラブ)	2020年度 (16クラブ)	前年比	2019年度 (21クラブ)	2020年度 (21クラブ)	前年比	2019年度 (15クラブ)	2020年度 (16クラブ)	前年比	2019年度 (52クラブ)	2020年度 (53クラブ)	前年比
1 営業収益	82,601	62,238	▲20,363	33,265	30,137	▲3,128	6,960	7,412	+452	122,826	99,787	▲23,039
2 スポンサー収入	36,826	31,204	▲5,622	18,205	17,453	▲752	3,776	4,492	+716	58,807	53,149	▲5,658
3 入場料収入	15,703	5,183	▲10,520	3,967	2,421	▲1,546	528	329	▲199	20,198	7,933	▲12,264
4 Jリーグ配分金	8,615	8,464	▲151	3,251	3,328	+77	594	621	+27	12,460	12,413	▲47
5 アカデミー関連収入	2,651	2,152	▲499	1,886	1,332	▲554	568	343	▲225	5,105	3,827	▲1,278
6 物販収入	7,284	6,592	▲692	2,079	1,856	▲223	377	391	+14	9,740	8,839	▲902
7 その他収入	11,523	8,643	▲2,880	3,877	3,746	▲131	1,116	1,236	+120	16,516	13,625	▲2,891
8 営業費用	83,382	73,318	▲10,064	33,221	32,432	▲789	7,132	8,004	+872	123,735	113,754	▲9,981
9 チーム人件費	41,750	39,753	▲1,997	13,882	14,619	+737	2,528	2,969	+441	58,160	57,341	▲819
10 試合関連経費	5,770	3,309	▲2,461	2,676	2,303	▲373	495	625	+130	8,941	6,237	▲2,704
11 トップチーム運営経費	6,420	5,657	▲763	4,140	3,659	▲481	1,005	1,058	+53	11,565	10,374	▲1,191
12 アカデミー運営経費	1,954	1,571	▲383	1,492	957	▲535	344	206	▲138	3,790	2,734	▲1,056
13 女子チーム運営経費	214	180	▲34	161	147	▲14	41	29	▲12	416	356	▲60
14 物販関連費	5,092	4,695	▲397	1,558	1,479	▲79	272	318	+46	6,922	6,492	▲429
15 販売費および一般管理費	22,182	18,153	▲4,029	9,310	9,267	▲43	2,447	2,799	+352	33,939	30,219	▲3,720
16 営業利益 (▲損失)	▲781	▲11,080	▲10,299	43	▲2,295	▲2,338	▲172	▲592	▲420	▲910	▲13,967	▲13,057
17 営業外収益	312	1,314	+1,002	263	745	+482	80	260	+180	655	2,319	+1,664
18 営業外費用	789	266	▲523	107	85	▲22	24	33	+9	920	384	▲536
19 経常利益 (▲損失)	▲1,258	▲10,032	▲8,774	199	▲1,637	▲1,836	▲116	▲365	▲249	▲1,175	▲12,034	▲10,858
20 特別利益	200	5,338	+5,138	36	843	+807	0	60	+60	236	6,241	+6,005
21 特別損失	222	634	+412	186	152	▲34	78	5	▲73	486	791	+304
22 税引前当期利益 (▲損失)	▲1,280	▲5,328	▲4,048	49	▲945	▲994	▲195	▲310	▲115	▲1,426	▲6,583	▲5,157
23 法人税および住民税等	534	29	▲505	31	124	+93	26	24	▲2	591	177	▲414
24 当期純利益 (▲損失)	▲1,814	▲5,357	▲3,543	19	▲1,068	▲1,087	▲220	▲334	▲114	▲2,016	▲6,760	▲4,744

## 2-2. 前年度との比較：J1・J2・J3クラブ平均



2020シーズン全56クラブのうち、  
3月決算の3クラブ(柏、湘南、磐田)を除いた53クラブで比較

上位クラブほど、前年からの減少幅が大きくなっている。  
構成比は、全カテゴリーとも入場料収入が大きく減少している。

	J1平均				J2平均				J3平均				J1+J2+J3平均					
	2019年度 (16クラブ)		2020年度 (16クラブ)		2019年度 (21クラブ)		2020年度 (21クラブ)		2019年度 (15クラブ)		2020年度 (16クラブ)		2019年度 (52クラブ)	2020年度 (53クラブ)	前年比			
	金額	構成比	金額	前年比	金額	構成比	金額	前年比	金額	構成比	金額	構成比						
1 営業収益	5,163	100.0%	3,890	▲1,273	100.0%	1,584	100.0%	1,435	▲149	100.0%	464	100.0%	463	▲1	100.0%	2,362	1,883	▲479
2 スポンサー収入	2,302	44.6%	1,950	▲352	50.1%	867	54.7%	831	▲36	57.9%	252	54.3%	281	+29	60.6%	1,131	1,003	▲128
3 入場料収入	981	19.0%	324	▲657	8.3%	189	11.9%	115	▲74	8.0%	35	7.6%	21	▲15	4.4%	388	150	▲239
4 Jリーグ配分金	538	10.4%	529	▲9	13.6%	155	9.8%	158	+3	11.0%	40	8.5%	39	▲1	8.4%	240	234	▲5
5 アカデミー関連収入	166	3.2%	135	▲31	3.5%	90	5.7%	63	▲27	4.4%	38	8.2%	21	▲16	4.6%	98	72	▲26
6 物販収入	455	8.8%	412	▲43	10.6%	99	6.3%	88	▲11	6.1%	25	5.4%	24	▲1	5.3%	187	167	▲21
7 その他収入	720	13.9%	540	▲180	13.9%	185	11.7%	178	▲7	12.4%	74	16.0%	77	+3	16.7%	318	257	▲61
8 営業費用	5,211	100.0%	4,582	▲629	100.0%	1,582	100.0%	1,544	▲38	100.0%	475	100.0%	500	+25	100.0%	2,379	2,146	▲233
9 チーム人件費	2,609	50.1%	2,485	▲124	54.2%	661	41.8%	696	+35	45.1%	169	35.4%	186	+17	37.1%	1,118	1,082	▲37
10 試合関連経費	361	6.9%	207	▲154	4.5%	127	8.0%	110	▲17	7.1%	33	6.9%	39	+6	7.8%	172	118	▲54
11 トップチーム運営経費	401	7.7%	354	▲47	7.7%	197	12.5%	174	▲23	11.3%	67	14.1%	66	▲1	13.2%	222	196	▲27
12 アカデミー運営経費	122	2.3%	98	▲24	2.1%	71	4.5%	46	▲25	3.0%	23	4.8%	13	▲10	2.6%	73	52	▲21
13 女子チーム運営経費	13	0.2%	11	▲2	0.2%	8	0.5%	7	▲1	0.5%	3	0.6%	2	▲1	0.4%	8	7	▲1
14 物販関連経費	318	6.1%	293	▲25	6.4%	74	4.7%	70	▲4	4.5%	18	3.8%	20	+2	4.0%	133	122	▲11
15 販売費および一般管理費	1,386	26.6%	1,135	▲251	24.8%	443	28.0%	441	▲2	28.6%	163	34.3%	175	+12	35.0%	653	570	▲82
16 営業利益(▲損失)	▲49	-	▲693	▲644	-	2	-	▲109	▲111	-	▲11	-	▲37	▲26	-	▲17	▲264	▲246
17 営業外収益	20	-	82	+62	-	13	-	35	+22	-	5	-	16	+11	-	13	44	+31
18 営業外費用	49	-	17	▲32	-	5	-	4	▲1	-	2	-	2	+0	-	18	7	▲10
19 経常利益(▲損失)	▲79	-	▲627	▲548	-	9	-	▲78	▲87	-	▲8	-	▲23	▲15	-	▲23	▲227	▲205
20 特別利益	13	-	334	+321	-	2	-	40	+38	-	0	-	4	+4	-	5	118	+113
21 特別損失	14	-	40	+26	-	9	-	7	▲2	-	5	-	0	▲5	-	9	15	+6
22 税引前当期利益(▲損失)	▲80	-	▲333	▲253	-	2	-	▲45	▲47	-	▲13	-	▲19	▲6	-	▲27	▲124	▲97
23 法人税および住民税等	33	-	2	▲31	-	1	-	6	+5	-	2	-	2	▲0	-	11	3	▲8
24 当期純利益(▲損失)	▲113	-	▲335	▲222	-	1	-	▲51	▲52	-	▲15	-	▲21	▲6	-	▲39	▲128	▲89

## 2-3. 営業収益（売上高）の推移

2020シーズン全56クラブのうち、  
3月決算の3クラブ(柏、湘南、磐田)を除いた53クラブ

### 2020-2019年度比較 増収13クラブ、減収39クラブ

【2020年 J 1 在籍クラブ】

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	前年比
1 横浜 F M	5,138	5,884	5,864	▲20
2 浦和	7,549	8,218	5,771	▲2,447
3 川崎 F	6,074	6,969	5,445	▲1,524
4 名古屋	5,491	6,912	5,236	▲1,676
5 鹿島	7,330	6,768	4,797	▲1,971
6 神戸	9,666	11,440	4,714	▲6,726
7 F C 東京	4,844	5,635	4,588	▲1,047
8 清水	3,983	4,291	4,545	+254
9 G 大阪	5,159	5,513	4,491	▲1,022
10 広島	3,367	3,737	3,209	▲528
11 札幌	2,988	3,599	3,096	▲503
12 C 大阪	3,871	3,786	2,915	▲871
13 横浜 F C	1,522	1,841	2,165	+325
14 仙台	2,684	2,711	1,997	▲714
15 大分	1,128	1,866	1,756	▲110
16 鳥栖	4,257	2,561	1,649	▲912
合計	75,051	81,731	62,238	▲19,492
平均	4,691	5,108	3,890	

【2020年 J 2 在籍クラブ】

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	前年比
1 大宮	3,972	3,454	3,034	▲420
2 千葉	2,893	2,838	2,503	▲335
3 新潟	2,493	2,247	2,194	▲53
4 京都	1,848	2,090	2,101	+11
5 松本	2,239	2,711	1,928	▲783
6 長崎	2,323	2,564	1,858	▲706
7 山形	1,698	1,845	1,674	▲171
8 徳島	1,688	1,763	1,672	▲91
9 福岡	1,831	1,577	1,538	▲39
10 東京 V	1,852	1,938	1,493	▲445
11 岡山	1,502	1,567	1,362	▲205
12 町田	755	1,032	1,253	+221
13 甲府	1,511	1,455	1,229	▲226
14 山口	1,126	1,289	1,043	▲246
15 北九州	794	804	986	+182
16 栃木	962	975	855	▲120
17 愛媛	789	777	805	+28
18 水戸	621	752	762	+10
19 金沢	736	760	665	▲95
20 群馬	462	465	622	+157
21 琉球	339	632	560	▲72
合計	32,434	33,535	30,137	▲3,398
平均	1,544	1,597	1,435	

【2020年 J 3 在籍クラブ】

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	前年比
1 岐阜	1,090	1,079	853	▲226
2 今治	-	-	834	-
3 鹿児島	493	790	698	▲92
4 長野	675	675	564	▲111
5 富山	482	522	548	+26
6 岩手	483	263	527	+264
7 熊本	933	850	517	▲333
8 秋田	435	461	461	+0
9 讃岐	704	561	396	▲165
10 相模原	331	348	379	+31
11 沼津	386	401	369	▲32
12 福島	367	325	356	+31
13 藤枝	291	324	293	▲31
14 鳥取	475	455	283	▲172
15 八戸	-	302	261	▲41
16 Y S 横浜	205	204	73	▲131
合計	7,350	7,560	7,412	▲982
平均	525	504	463	

17 柏	4,150	3,140	3月決算	-
18 湘南	2,978	2,701	3月決算	-

	51クラブ	52クラブ	53クラブ	
総合計	114,836	122,825	99,787	▲23,039
平均	2,252	2,362	1,883	

【凡例】   : J1在籍   : J2在籍   : J3在籍



## 2-5. 入場料収入の推移

2020シーズン全56クラブのうち、  
3月決算の3クラブ(柏、湘南、磐田)を除いた53クラブ

### 2020-2019年度比較 増収4クラブ、減収48クラブ

【2020年 J 1 在籍クラブ】

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	
			2020年度	前年比
1 横浜 FM	1,127	1,286	497	▲789
2 鹿島	978	996	475	▲521
3 川崎 F	975	1,042	435	▲607
4 浦和	1,923	2,300	423	▲1,877
5 神戸	840	1,260	422	▲838
6 名古屋	936	1,221	378	▲843
7 G大阪	1,152	1,247	324	▲923
8 FC東京	947	1,104	314	▲790
9 C大阪	618	677	310	▲367
10 清水	582	702	295	▲407
11 広島	500	547	272	▲275
12 大分	254	472	259	▲213
13 札幌	636	779	244	▲535
14 鳥栖	678	760	216	▲544
15 仙台	608	615	168	▲447
16 横浜 FC	167	197	151	▲46
合計	12,921	15,205	5,183	▲10,022
平均	808	950	324	
17 柏	449	414	3月決算	-
18 湘南	480	438	3月決算	-
51クラブ	17,684	20,197	7,933	▲12,263
平均	347	388	150	

【2020年 J 2 在籍クラブ】

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	
			2020年度	前年比
1 新潟	507	500	370	▲130
2 松本	503	695	245	▲450
3 京都	173	198	202	+4
4 北九州	107	124	154	+30
5 長崎	407	257	147	▲110
6 福岡	174	137	144	+7
7 千葉	332	326	133	▲193
8 岡山	176	186	123	▲63
9 山形	178	241	115	▲126
10 山口	212	216	100	▲115
11 大宮	339	332	96	▲236
12 東京 V	178	177	90	▲87
13 甲府	297	286	90	▲196
14 徳島	135	172	82	▲90
15 水戸	84	114	69	▲45
16 栃木	115	113	69	▲44
17 町田	108	115	53	▲62
18 群馬	43	44	43	▲1
19 金沢	69	72	38	▲34
20 愛媛	56	61	37	▲24
21 琉球	10	47	21	▲26
合計	4,203	4,412	2,421	▲1,991
平均	200	210	115	
22 磐田	638	531	3月決算	-

【2020年 J 3 在籍クラブ】

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	
			2020年度	前年比
1 熊本	106	83	49	▲34
2 岐阜	131	116	39	▲77
3 長野	46	45	34	▲11
4 鹿児島	27	104	32	▲72
5 鳥取	34	32	25	▲7
6 讃岐	74	45	24	▲21
7 相模原	35	38	22	▲16
8 富山	28	30	22	▲8
9 秋田	20	20	19	▲1
10 今治	-	-	19	-
11 岩手	9	8	9	+1
12 藤枝	8	11	8	▲3
13 沼津	16	12	8	▲4
14 福島	12	14	7	▲7
15 Y S横浜	14	12	7	▲5
16 八戸	-	10	5	▲5
合計	560	580	329	▲270
平均	40	39	21	

# 2-6. チーム人件費の推移

2020シーズン全56クラブのうち、  
3月決算の3クラブ(柏、湘南、磐田)を除いた53クラブ

## 2020-2019年度比較 増加30クラブ、減少22クラブ

【2020年 J 1 在籍クラブ】

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	前年比
1 神戸	4,477	6,923	6,396	▲527
2 名古屋	2,823	3,973	3,525	▲448
3 浦和	3,108	3,228	3,119	▲109
4 川崎F	2,614	2,958	3,036	+78
5 FC東京	2,133	2,736	3,034	+298
6 横浜FM	2,301	2,684	2,962	+278
7 G大阪	2,193	2,434	2,721	+287
8 鹿島	3,157	2,936	2,550	▲386
9 広島	1,864	1,931	2,040	+109
10 C大阪	2,334	2,406	2,020	▲386
11 清水	1,811	1,729	1,937	+208
12 札幌	1,502	1,698	1,614	▲84
13 鳥栖	2,670	2,528	1,389	▲1,139
14 仙台	1,232	1,296	1,246	▲50
15 大分	482	860	1,154	+294
16 横浜FC	734	916	1,010	+92
合計	35,435	41,236	39,753	▲1,485
平均	2,215	2,577	2,485	
17 柏	2,806	2,940	3月決算	-
18 湘南	1,384	1,263	3月決算	-
51クラブ	52,321	58,161	57,341	▲820
平均	1,026	1,118	1,082	

【2020年 J 2 在籍クラブ】

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	前年比
1 千葉	1,272	1,153	1,444	+291
2 長崎	814	1,029	1,382	+353
3 大宮	1,915	1,547	1,300	▲247
4 松本	1,145	1,430	1,090	▲340
5 福岡	909	784	968	+184
6 京都	692	895	929	+34
7 徳島	952	892	916	+24
8 新潟	1,108	722	821	+99
9 東京V	733	713	660	▲54
10 岡山	638	634	635	+1
11 甲府	747	707	609	▲98
12 山形	524	549	605	+56
13 山口	468	527	505	▲22
14 町田	278	402	497	+95
15 愛媛	353	406	410	+4
16 水戸	275	321	335	+14
17 北九州	287	250	330	+80
18 琉球	99	252	315	+63
19 栃木	353	365	314	▲51
20 金沢	331	311	312	+1
21 群馬	223	184	242	+58
合計	14,116	14,074	14,619	+545
平均	672	670	696	
22 磐田	1,721	1,995	3月決算	-

【2020年 J 3 在籍クラブ】

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	前年比
1 岐阜	365	461	333	▲128
2 岩手	268	114	277	+163
3 鹿児島	179	296	272	▲24
4 長野	293	294	248	▲46
5 熊本	400	310	241	▲69
6 今治	-	-	233	-
7 讃岐	301	263	189	▲74
8 秋田	148	161	184	+23
9 富山	195	200	180	▲20
10 藤枝	119	164	178	+14
11 相模原	109	121	151	+30
12 沼津	118	116	128	+12
13 福島	125	124	122	▲2
14 鳥取	106	114	114	+0
15 八戸	-	81	70	▲11
16 YS横浜	44	32	49	+17
合計	2,770	2,851	2,969	▲115
平均	198	190	186	

# 3. 「赤字」と「債務超過」の違い



## 1. 損益総括

(百万円)

	金額
営業収益	791
スポンサー収入	418
入場料収入	131
Jリーグ配分金	96
アカデミー関連収入	29
物販収入	45
その他収入	72
営業費用	907
チーム人件費	338
試合関連経費	92
トップチーム運営経費	143
アカデミー運営経費	30
女子チーム運営経費	0
物販関連費	31
販売費および一般管理費	273
営業利益	▲ 116
経常利益	▲ 115
税引前当期利益	▲ 115
法人税および住民税等	1
当期純利益 (損失)	▲ 116

## 2. 貸借対照表

(百万円)

	金額
流動資産	119
固定資産	40
資産の部 合計	159
流動負債	211
固定負債	4
負債の部 合計	215
資本金	285
資本剰余金	85
利益剰余金	▲ 426
資本 (純資産) の部 合計	▲ 56

債務超過を解消する = (純資産を0以上にする) 方法

- (1) 資本金を増やす  
→ 増資の実行 (資本金を出す人を募る)
- (2) 利益剰余金を増やす (マイナスを消す)  
→ 当期純利益を出す
  - 費用を削減して利益を出す  
(チーム人件費、試合運営費、etc.)
  - 収入を増やして利益を出す  
(広告料、入場料、etc.)

したがって左のクラブの場合、債務超過解消には、

- ① 5,600万円以上の増資
- ② 5,600万円以上の当期純利益
- ③ 増資と利益の合計が5,600万円以上

のいずれかの手段を取らなければならない。

出資や増資等で得た資金はここにカウント

→これまでの黒字 (赤字) の累積

→ここがマイナスなら「債務超過」